

「千代田区公共サインデザインマニュアル(素案)」及び「千代田区サインガイドライン(素案)」に関する区民等からの意見と区の考え方

千代田区公共サインデザインマニュアル(素案)

意見番号	意見者	分類	意見内容	区の考え方
1	在住1	区民	<p>サインデザイン マニュアル(素案)に関する意見として、日本語と英語の表記方法について述べさせていただきます。</p> <p>1.伸ばす言葉,“Ichiban-cho”を“choo”とせずchoの最後のoの上部に^的な印を付けます。例えば,Kojimachi(麹町),Otemachi(大手町),特にTokyo(東京)には2つのoの上部に^を付けることを進めます。もしつけなければ,発音は“ときよ”となるはずですから。</p> <p>2.学校とか主張所などのように“小さいツ”の断音には“Gakko”,“Shucchojyo”となり,どちらもoの上部にも^を付けます。</p> <p>3.“ちよだプラットフォーム スクウェア入口”はすでに英語となっているので,Chiyoda-platform square entrance”となります。</p> <p>4.“いきいきプラザ”は“Ikiki-plaza”,“ほほえみプラザ”は“Hohoemi-plaza”,“えみふるプラザ”は“Emihulu-plaza”などです。</p> <p>5.“ふ”の発音は“Hu”となり,例えば,“富士見”は“Hujimi”で“h”に統一します。“富士見あんず館”の“ん”は“n”一つを付け“Anzu”とします。英語の“th”,“f”,“v”など日本語にはない 発音がありますので,その都度,統一していきますように。</p> <p>6.総合的に英語の文字には英語で表記します。</p> <p>以上ですが,その場の表記にもしお手伝いできれば幸いです。</p>	<p>英語の表記方法にかかるご意見についてお答えします。東京都においては、長音を表す「^」、「-」は付さず、「h」についても長音を表すためには用いておらず、また、固有名詞はヘボン式により表記することとしております。</p> <p>東京都と表記の基準を統一することで、利用者の方に対し、地域全体でわかりやすい案内にしていくことを考えております。</p> <p>なお、民間事業者向けのガイドラインにおいては、長音符号をつけて表すことができるとしておりますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。</p>
2	在勤1	在勤	<p>p.26に「掲載する情報は、官民の区別に関わらず住民や旅行者が多く訪れる施設やランドマークとなる施設、バリアフリー施設を選定」とあるが、利用者視点から必要な情報はこれに限らないため、選定理由を幅広くご検討頂きたい。例えば、細街路の多いエリアで曲がり箇所を知るためには、交差点周辺の情報が必要となる。</p>	<p>地図に掲載する情報については、利用者の視点や地域の特徴を考慮し、わかりやすい案内となるようにしてまいります。</p>
3	在勤1	在勤	<p>p.32で「メインカラーは、落ち着いた低明度・低彩度の色である『ダークグレー』」とされているが、〇〇地域でも駐車場入口サイン等に「ダークグレー」を採用しており、周囲の景観と調和する望ましいカラーであると考えられる。「禁煙」等の禁止系サインについても、黄色地とせずメインカラーの上に直接ピクトグラムを配置した上で黄色のキーラインを表示することができるとしており、周囲の景観への調和とサインの顕在性を両立できていると考える。</p>	<p>ご意見のとおり、区が設置するサインについては、「風格あるまち千代田」にふさわしい統一感のあるものとし、わかりやすい案内ができるよう取り組んでまいります。</p>
4	在勤1	在勤	<p>p.38においてICTツールの活用は今後の検討事項とされているが、民間施設等において導入実績は多々ある為、公共サインにおいても導入が図られるようご検討頂きたい。</p>	<p>ICTツールの導入にあたっては、コストや維持管理等を含め、検討していくことを考えております。</p>
5	在住2	区民	<p>千代田区公共サインデザインマニュアル(素案)P17に記載されている「自転車乗り入れ禁止」のピクトグラムとP42・P43・P65・P66・P68・P72・P73・P81・P82・P83・P84の「路上駐車禁止」のピクトグラムが同一なので、利用者が混乱してしまうのではないかと。</p>	<p>ピクトグラムについては、原則、公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団が定める標準案内用図記号を使用していますが、「路上駐車禁止」については、「自転車乗り入れ禁止」のピクトグラムに、文字により補完することで、利用者の方が混乱しないよう努めてまいります。</p>

意見番号	意見者	分類	意見内容	区の考え方
6	在住2	区民	デザインマニュアルの路上駐車禁止の英訳が、「No Parking on the roads」となっている。外国人がこの表記を見たときに、自動車も停めてはいけないのではないかと、誤解してしまう恐れがあるのではないかと。	外国語表記については、外国人の方にも誤解を与えることのないよう、配慮してまいります。
7	在住3	区民	千代田区公共サインデザインマニュアル(素案)P33に記載されているキーラインの色が黄色となっているが、温暖化やエコに係るサインを設置するのであれば、色は緑色の方が適切ではないかと。	キーラインは、禁止系サイン等について、風景との調和に配慮しつつ、サインの顕在性を確保するために取り入れたものです。キーカラーについては、事業の独自性等を尊重する必要がある場合は、他の色にとすることができまので、個別に検討していくことを考えております。
8	在住4	区民	千代田区公共サインデザインマニュアル(素案)P38(3)サインを補完する情報提供で、ICTツールの導入については設置費用や耐用年数、本体や提供する情報の維持管理等について考慮した上で検討する必要がある、と記載されているが、QRコードについては積極的に導入していった方がよいのではないかと。	ICTツールの導入にあたっては、コストや維持管理等を含め、検討していくことを考えております。
9	在勤2	在勤	従来のサインと比較しますと、景観を損なわずシックで格調高いサインになるかと思えます。マニュアルの中では必要最低限のデザイン規定が盛り込まれ、民間事業者にとっても無理なく、わかりやすく伝わるかと思えます。	ご意見のとおり、区が設置するサインについては、「風格あるまち千代田」にふさわしい統一感のあるものとし、わかりやすい案内ができるよう取り組んでまいります。
10	在勤2	在勤	「2-7 色彩」の記述に関しては、防災案内板等で即座に伝わるような色彩配慮が必要かと思えますので、カラーユニバーサルデザインの具体的事例をいくつか記載したほうが宜しいかと思いました。また、メインカラーのダークグレーに対し、高彩度キーカラーの赤はP型、D型色弱者にとってほぼ同色に見られますので、ダークグレーの地色に赤の「現在地マーク」や「路上喫煙禁止マーク」は、識別が極度に困難となります。別のカラーの組み合わせを推奨とするか、せめて赤マークの周囲に白フチを付けるよう記載すべきかと思えます。	色彩については、カラーユニバーサルデザイン推奨配色を取り入れるなど、高齢者および色弱者の方等に配慮してまいります。
11	在住5	区民	全体的に目立たない控えめな色調については、周辺の街並みや景観に配慮する観点から概ね賛同できるデザインかと思われま。サインから広告を排除したのも、その一貫かと存じます。(賛同)	ご意見のとおり、区が設置するサインについては、「風格あるまち千代田」にふさわしい統一感のあるものとし、わかりやすい案内ができるよう取り組んでまいります。
12	在住5	区民	路上喫煙禁止、路上駐車禁止、ポイ捨て禁止等と共に、客引き禁止条例のサインも駅前、繁華街(条例発動地区)などで設置をしていただきたい。生活環境条例は千代田区が率先して内外に発信する重要なシティープロモーションの一部であります。JRやメトロ、商店会、町会との協働でより効果的なサイン設置の強化を図る事が重要かと存じます。同時に来訪者(外国人も含む)、住民にもわかりやすいバリアフリー情報の発信(ユニバーサルデザイン)も必要です。	禁止系サインの設置場所については、「2-9配置・設置」の考え方にもあるとおり、その目的に応じ、内容が効果的に伝わる箇所に設置してまいります。

意見番号	意見者	分類	意見内容	区の考え方
13	在住5	区民	将来的にはインバウンド、区内滞留者、防犯防災対策として観光案内のサインや動線、インフォメーションボードの充実は当然の事、有事の際に対応できるリアルな情報の電子化(液晶ビジョン、防犯カメラ、防災情報発信)も視野に入れて提案しては如何でしょうか？	多様な情報の伝達手段の確保については、別途検討が必要であると認識しております。

千代田区サインガイドライン

意見番号	意見者	分類	意見内容	区の考え方
14	在勤1	在勤	p.3に「地域等で独自のサインルールを持っている場合も、可能な範囲でご協力をお願いします」とあるが、当協議会では民地内の公的空間を対象とした「サインデザインマニュアル」を策定しており、パブリックスペースのサインの質を高めることに一定の役割を果たしてきているため、「地域ルール」を尊重した運用となるようお願いしたい。	本サインガイドラインは、国や東京都等のガイドライン等を踏まえながら公共・民間を問わず、区全体で分かりやすい案内等ができるとともに、千代田区らしい景観形成を図ることを目的とし、必要最低限でお願いしたい内容をまとめたものです。地域ルールを尊重しつつ、理解と協力を求めていくことを考えております。
15	在勤1	在勤	民間施設等における既存サインの更新には費用負担が伴うため、既存サイン更新を過度に要請されることのないようお願いしたい。併せて、意欲的な事業者の既存サイン更新が円滑に推進されるような支援策をお願いしたい。	既存サインについては、更新工事等のタイミングに合わせて行うなど、可能な範囲内でのご協力をお願いしていくことを考えております。

共通意見

意見番号	意見者	分類	意見内容	区の考え方
16	在勤1	在勤	東京都の「利用者の視点に立った東京の交通戦略推進会議」(今年内を目途に取りまとめ予定)において「共通デザインの案内サイン」が検討されている。千代田区のサインデザイン検討にあたっては、より広域の考え方である当会議と十分に調整頂き、整合のとれたものとして頂きたい。	「公共サインデザインマニュアル」及び「サインガイドライン」は、国や東京都等のガイドライン等を踏まえ策定をしておりますが、調整が可能なものについては、対応していくことを考えております。